シヤチハタデザインコンペ

受賞作品10点決定

グランプリに My Face Stamp —「心」を表すしるし

シヤチハタ株式会社（舟橋正剛社長、名古屋市）が特別協賛する、新しいプロダクトのデザインを募る「第14回シヤチハタ・ニュープロダクト・デザイン・コンペティション」は、4月1日～5月31日まで作品を募集し、今回は過去最多の昨年の応募数1282点と並ぶ1206点の応募があり、そのうちの10点を受賞作品として決定し、10月15日に表彰式を開催した。

同コンペティションは、同社が1999年から10回にわたり開催してきたプロダクトデザインのコンペティション。2008年を最後に一旦休止していたが、2018年に10年の年月を経て再開した。

今回も喜多俊之氏、後藤陽次郎氏、中村勇吾氏、原研哉氏、深澤直人氏の5人の審査員、および特別審査員2人の計7人で厳正な審査を実施した。

今回は、『「　」を表すしるし』をテーマとし、自由な発想で「　」を埋め、そのしるしを表すアイデアを募集した。

受賞作品は次の通り。（敬称略）

グランプリ1作品＝「My Face Stamp」—「心」を表すしるし（姫野剛）。

準グランプリ2作品＝「はる、しるし」—「出会い」を表すしるし（富岡啓祐）。「重さを示す印鑑」—「行為の重さ」を表すしるし（大沢拓也、須藤哲）。

審査員賞5作品

喜多賞＝「SHACHIHATA CARD」—「身軽さ」を表すしるし（坂本俊太、吉岡俊介、安達岳）。**後藤賞**＝「BERCODETAPE」—「隠された情報」を表すしるし（広川楽馬、迫健太郎、中塩屋祥平）。**中村賞**＝「学びの記憶」—「日々の研鑽」を表すしるし（小高浩平）。**原賞**＝「筆跡えんぴつ」—「特性」を表すしるし（石川和也）。深澤賞＝「光のしるし」—「正確な位置」を表すしるし（矢島章亜）。

特別審査員賞2作品＝「秘密の質問」—「秘密」を表すしるし（若田勇輔、内山智義、村山周平）。「料理のための落款印」—「私の料理」を表すしるし（渥美航、佐野千畝、吉成眞里）。

デザインコンペのグランプリ

HAGURUMA

デザインフィル

ミドリ70周年記念

11月に特別イベント開催

株式会社デザインフィル（会田一郎社長、東京都）は、同社が展開するプロダクトブランド「ミドリ」70周年を記念し、長年の愛顧に感謝の気持ちを込めたスペシャルイベントを、11月12～14日に東京・青山のスパイラルで開催する。

ミドリブランドは、1950年に便箋ほか、ノート、スケッチブックなどの紙製品の製造・販売から始まり、「暮らしに彩りを」をテーマに、デザインの力で日常を豊かにする製品開発を続けている。「気持ちを伝える」ための紙製品を主力としながら、なる機能文具まで、「デザインと紙」を領域に定めた上で、トータルに文房具の展開を行っている。

70周年記念イベントのテーマは、「発見」。「ミドリ」70年の歩みや、紙製品から機能文具まで幅広いアイテムを繊細なミニチュアで表現した展示、「ミドリ」製品70の魅力、活版印刷が体験できるワークショップなど、多彩なコンテンツを用意している。また、一部先行販売を含む70周年を記念した限定アイテムも販売予定。

同イベントは、「東京都感染拡大防止ガイドブック」に沿って感染防拡大止対策を講じた上で開催。展示およびワークショップは事前予約制で、10月20日より受付を開始。詳細は「ミドリ」70周年スペシャルサイト（www.midori-japan.co.jp/70th/）で公開している。

「発見」テーマに多彩なコンテンツ

インスタで投稿型キャンペーン

文具のミドリ

また、インスタグラム公式アカウント「文具のミドリ」（@midori_designphil）で、「ミドリ」製品の新たな魅力を発見し、70周年限定アイテムの写真を共有して楽しむことを目的とした、投稿型キャンペーンを10月20日からスタート、来年3月25日まで実施する。

「文具のミドリ」は、製品情報だけではなく、デザイナーや作り手の思いを交えてアイテムや海外の店舗情報などを紹介して、好評を博している。

投稿型キャンペーンの第一弾は、10月20日に発売する限定アイテムを対象とした『ミドリ』を楽しもうコース」を開催する。

キャンペーンの内容は、10月20日～12月31日の期間中に、対象製品を購入、撮影して、ハッシュタグ「#文具のミドリ」と「#midori70th」をつけてインスタグラムに投稿すると、投稿した人の中から、開発担当者が特に気になると感じた投稿に、特別なプレゼントを進呈する。

来年3月25日まで実施

大阪・松原にロフトが出店

株式会社ロフトは、11月17日に開業する大型商業施設「セブンパーク天美」（大阪府松原市）1階に「松原ロフト」をオープンする。

売り場面積（303・3坪）は、最も多く展開しているスタンダードな店舗規模。トータルで約2万3900種類を品揃え、このうち文具雑貨は1万1500種類。

クツワ「100年文具大賞」

大賞などを発表

クツワ株式会社（寺浦浩之社長、東大阪市）は、6月1日～7月31日まで「第10回100年文具への道」大賞を実施していたが、このほど各賞の結果を発表した。

総評として「今回は記念すべき第10回目の開催となった。作品を見ると『持ち物を最小限に』、『省スペース』などをコンセプトにしている作品が多く見受けられ、世の中の動きが作品に反映されていると感じた。ライフスタイルがすっかり変化した今日だが、これからの更なる変化、それに伴うニーズに着目した楽しいアイデアを待っている」とコメントしている。

審査結果は次の通り。

【100年文具大賞】

カドスポ（クツワ基本商品＝ペンケース）＝教科書やノートの「カド」にはめて持ち歩ける三角形のペンケース。ファスナーを開くと三角形から四角形に広げることができる。小物を収納できるメッシュポケットと、内・外の両側に筆記具をサッと取り出せるペンホルダー付き。

【優秀賞】

百人鉛筆（同HB鉛筆PM140B）＝百人一首が印字された鉛筆。1本につき1句印字された100本セット。平仮名表記なので子供でも読みやすい。

親子で使える無限大ToDoボード（同みてみてできたよボード）＝○×スイッチが予め備え付けられているToDoボード。「やること」リストは紙をボードに挟むことで、簡単に設定・入れ替えることができる。「やること」が終わったら、スイッチをスライドすることで簡単に×（未）から○（済）にできる。紙を外すとホワイトボードとしても使うことができる。

12色キャップパレット（同工作えのぐ）＝絵の具を出す部分1つ1つにフタがついているパレット。洗いたいところだけ洗え、使わない絵の具はフタをすることで乾燥も防ぐことができる。フタは透明色なので絵の具が入っているのかすぐにわかる。

【入賞】

やわらかねんどぽん（同ねんどぽんイエロー）＝シリコーン製のねんど板。模様の型がついており、やわらかな質感なのでねんどに巻きつけて模様をつけられる。

ケーキ屋さん定規セット（同定規セット）＝三角定規にはショートケーキ、分度器にはロールケーキ、ケースにはケーキ屋さんを思わせるテントなど、それぞれの形を生かしたイラストがデザインされている定規セット。

大好き磁ケシ（同磁ケシ）＝磁ケシでできたパーツをマグネットでくっつけることで、花や人形などの形を作り上げることができる。

動物グリップキャップ（同学校キャップ・プニュグリップ）＝鉛筆グリップの機能も兼ね備えたシリコーン製の鉛筆キャップ。装着した時はキャップとして使え、めくるとグリップに変身。

ファンペンケース（同筆箱）＝ファン（扇風機）がついたペンケース。温度調節ができるボタン付。充電式なのでどこでも使える。

【敢闘賞】

airpita!BIG（同エアピタ）、作者は渡邊陽さん。シリコン製ボトルホルダー（同エアピタ）、作者は真壁一弘さん。airpita!animal（同エアピタ）、作者は長岡里咲さん。

【特別賞】

豊田市立高橋中学校、豊田市立末野原中学校、横浜市立みなと総合高等学校、兵庫県立姫路工業高等学校。

文具知識能力検定
商標登録　登録No.5150467
新刊の文具検定問題集X(10)を抽選で100名様にプレゼント！

受験料無料
https://www.bungukentei.jp
第29回 あなたは全国何位？全国模擬試験開催中！
パソコンでチャレンジ・スマホでチャレンジどちらでもOK！
検定本No.X(10) 近日発売予定！
模擬テストの設問は、期間中、随時追加されます。特に全国ランキングに挑戦している人は、定期的に当サイトのチェックを欠かさないでね!!
模擬試験実施期間
2021年8月27日(金)～2021年11月26日(金)
【協賛企業】（株）キングジム、クツワ（株）、コクヨ（株）、ショウワノート（株）ダイゴー（株）、（株）パイロットコーポレーション、ぺんてる（株）、（株）LIHIT LAB.（50音順）
文具知識能力検定共催会社：紙製品新聞社・全通・文研社・日本文具新聞・メイブン

低コストで　業務効率アップ！
お客様のニーズに柔軟に対応、最適なITサービスを提供します。
● 業務スピードを大幅改善！保守負担の軽減を図る！
『クラウド型』　販売在庫管理システム
・文具業界の標準ＶＡＮに対応したもので文具業界で必要な機能を網羅
・データセンターのクラウド環境を利用して基幹業務の安定運用を支援。
● 社員教育のツールとして、大手企業様導入多数！
携帯学習システム　『m-learningシステム』
・スマートフォン・携帯電話を利用して繰り返し学習できる学習システム
◎ 個人情報保護法理解度テスト
◎ 従業員基礎知識理解度テスト　等
● 現場での声に対応！業務効率化推進事業補助金対応機能付
保育園『事務作業効率化』システム
・手作業の多い保育園の事務作業を効率化できる
・保育料金の集計や園児台帳の管理もラクラク
URL　http://cansystem.jp/
株式会社　シー・エー・エヌ（ＣＡＮ）システム
本社　〒542-0029　大阪市中央区本町橋6-21本町橋ビル903　TEL 06-6946-9000　FAX 06-6946-9007
東京　〒111-0052　東京都台東区柳橋2-10-2　2F　TEL 03-5825-2367　FAX 03-5825-2368